

科目名	スチール撮影演習 I	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	2セメスター
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	実技	単位 時間	4 60	曜日・時限	月曜1,2限 火曜3,4限
教員	沖島 憂子						
【到達目標】 撮影に向けて作品をイメージして形にすることが出来るようになる。作品全体を意識したトータルコーディネートが出来るようになる。							
【授業の学習内容】 自分の世界観を形にする為に、ヘア・メイク・衣装のバランスを考えて作り上げていく。							
【教員実務経験】 15年のサロン経験と共にヘアメイクとして長きにわたり、ブライダル・広告・CM・撮影などに携わっている教員が現場での即戦力となれるよう授業を行う。自身も数々のコンテスト・ショー出場経験がある為、作品づくりに対する知識と技術の基礎を習得する授業を行う。							
	日程	授業形態	授業計画・内容				小テスト・定期試験
1	1回目	実技	作品デザインをイメージする：『イメージワード』を想像し『コンセプト』を考える。				
2	2回目	実技	作品イメージ・世界観の構築(ヘア・メイク・衣装)コンセプトシートの作成				
3	3回目	実技	作品イメージの構築：第1回・第2回で考えたデザインを施してみる。(メイク)				小テスト5点
4	4回目	実技	作品イメージの構築：第3回の演習を踏まえ細かい箇所の調整をする。(メイク)				
5	5回目	実技	作品イメージの構築：第4回までにイメージした作品のバランスを分析する。(メイク)				小テスト5点
6	6回目	実技	第5回のイメージした作品のバランスを分析し完成度を高める。(メイク)				
7	7回目	実技	中間試験				中間試験20点
8	8回目	実技	ヘア・メイク・衣装のバランスを分析し実施する。(ヘアメイク)				
9	9回目	実技	ヘア・メイク・衣装のバランスを分析し実施する。(ヘアメイク)				小テスト5点
10	10回目	実技	ヘア・メイク・衣装のバランスを分析し実施する。(ヘアメイク)小物制作				
11	11回目	実技	ヘア・メイク・衣装のバランスの最終確認(ヘアメイク)小物制作				小テスト5点
12	12回目	実技	ヘア・メイク・衣装のバランスの最終確認(ヘアメイク)				
13	13回目	実技	作品撮影				
14	14回目	実技	作品撮影				期末試験50点
15	15回目	実技	期末試験フィードバック・成績評価				小テスト10点
準備学習 時間外学習	準備： 時間外学習：授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習						
評価方法	●習熟度：100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席：TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否：60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0)、 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価						
受講生への メッセージ	自分自身の興味をしっかりと分析する。興味を持ったものをどうデザインへ繋げていくかを常に考えることが大切です。						
【使用教科書・教材・参考書】							